学校番号	４１６

令和３年度　芸術科[音楽]

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の音楽２　（音楽の友社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歌唱は合唱を中心に取り組む。器楽はギターのコード演奏とアンサンブル、三線の演奏、キーボードを基礎から学習する。

１年から引き続き、自信を持って演奏できるように音程をしっかりとれることに重点をおくとともに、音楽を形作っているもの（メロディの流れ、ハーモニー、和声等）と歌詞との関連を学ぶ。合唱では他の声部の動きや音を感じながら演奏できるようにし、表現力をつけること目指す。

実技テストは発表形式で行う。緊張・達成感を味わうことにより発表する能力の基礎を養う。

お互いに教えあい、学びあって「主体的・対話的で深い学び」を実現する。

学習の到達度は実技テストと日々の取り組み状況を見て評価します。

2　学習の到達目標

音や音楽に感心を持つ。主体的に行動・表現しようとする態度を養う。音楽の流れを考え、自分で演奏を作っていく。音楽を愛好し、感性をより高め、表現能力を伸ばす。そして音楽表現をすることに喜びを味わわせる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に感心を持ち、歌唱・器楽・鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱・器楽の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するかについて表現意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽の技能を身につけ、創造的に表現している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、良さや美しさを味わって聞いている。
評価方法	観察、ワークシート	観察、演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート	観察、ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	大きな声で歌おう	[歌唱] ・島人の宝 ・涙そうそう ・海の声 ・My Way	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、学習に意欲的に取り組んでいる。 b:フレーズや強弱を意識して流れにのって歌えている。 c:大きな声を出している。	観察 演奏の聴取
	ギターの演奏	[器楽] ・メロディー奏の復讐 ・低音法(ベース進行)の練習 ・簡単コードの復習(C, G, Em, D7) 「カントリーロード」コード演奏 「チェリー」抜粋	○	○	○	○	a:音色や奏法の特徴(楽器固有の音色や奏法及びそれによって生み出される響きや表情など)に感心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:フレーズを知覚し、メロディを感じながら演奏しようとしている。また、演奏できている。 c:正しい指使いや構え方・押え方で、力強く良い音が出ている。 d:模範演奏や仲間の発表の表現意図を理解しようと努力し、積極的に聞けている。	観察 演奏の聴取
	みんなで歌を楽しむ1	[歌唱] ・あなたに(混声三部合唱) ・明日も(混声三部合唱) ・栄光の架け橋(混声三部合唱)	○	○	○		a:声を出すことやハーモニーを作ることに積極的で、主体的に取り組んでいる。 b:旋律・フレーズ・強弱を知覚し、歌詞との関連を考え、どのように歌うか表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。	観察 演奏の聴取

2学期	独唱に挑戦	[歌唱] ・story(Ai) ・いのちの歌 ・桜(コブクロ)	○	○	○		a:声を出すことに積極的で、主体的に取り組んでいる。 b:旋律・フレーズ・強弱を知覚し、歌詞との関連を考え、どのように歌うか表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。	観察 演奏の聴取
	ギターの演奏	[器楽] ・ト長調のコード練習(G6,Em,D6, CM7) ・ギター合奏 「カントリーロード」(合奏) 「愛にできることはまだあるかい」(コード演奏及び弾き歌い)	○	○	○	○	a:音色や奏法の特徴(楽器固有の音色や奏法及びそれによって生み出される響きや表情など)に感心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:フレーズを知覚し、メロディを感じながら演奏しようとしている。また、演奏できている。 c:正しい指使いや構え方・押え方で、力強く良い音が出ている。 d:模範演奏や仲間の発表の表現意図を理解しようと努力し、積極的に聞けている。	観察 演奏の聴取
	みんなで歌を楽しむ2	[歌唱] ・Oh!Happy Day ・時の旅人(混声三部合唱) ・TrainTrain(混声四部合唱)	○	○	○		a:声を出すことやハーモニーを作ることに積極的で、主体的に取り組んでいる。 b:旋律・フレーズ・強弱を知覚し、歌詞との関連を考え、どのように歌うか表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。	観察 演奏の聴取

3学期	鍵盤楽器に挑戦	[器楽] ・連弾 鍵盤楽器の経験値は様々なので、難易度の違う曲を数曲用意し、生徒に選択させてグループを作り、連弾に挑戦する	○	○	○		a: 音色や奏法の特徴（楽器固有の音色や奏法及びそられによって生み出される響きや表情など）に感心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。連弾に興味を持ち、相手の響きや動きを感じようとしている。 b:フレーズを知覚し、メロディを感じながら演奏しようとしている。また、演奏できている。 c:正しい指使いや構え方・押え方で、力強く良い音が出ている。	観察 演奏の聴取
	ギターの演奏	・コードを本式のかたちで押さえる ・ストロークの仕方 「空も飛べるはず」(コード演奏)	○	○	○	○	a:音色や奏法の特徴(楽器固有の音色や奏法及びそれによって生み出される響きや表情など）に感心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:フレーズを知覚し、メロディを感じながら演奏しようとしている。また、演奏できている。 c:正しい指使いや構え方・押え方で、力強く良い音が出ている。 d:模範演奏や仲間の発表の表現意図を理解しようと努力し、積極的に聞けている。	観察 演奏の聴取
	日本固有の楽器演奏に親しむ1	[器楽] ・三線の音階など基本的な奏法を学ぶ。 ・弾き歌い「涙そうそう」	○	○	○	○	a:三線練習に主体的に取り組んでいる。 b:フレーズを感じ、メロディを感じながら演奏しようしているか、またできている。 c:正しい指使いや構え方、押え方で力強く、良い音が出ている。 d:模範演奏や仲間の発表の表現意図を理解しようと努力し、積極的に聞けている。	観察 演奏の聴取

	創作を楽しむ	[創作] 歌詞からメロディを作る	○	○	○		a:主体的に創作課題に取り組もうとしている。 b:歌詞の内容や言葉のニュアンスを理解し、それに合ったメロディを創作しようとしている。 c:歌詞の内容や感情の変化を表現するため、強弱やフレーズを意識して感情豊かに表現できる技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取 出席状況

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※ 原則として「歌唱」「器楽」「創作」の分野はａ、ｂ、ｃの３観点で、「鑑賞」はａ、ｄの２観点で評価する。

※　年間を通じて全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。